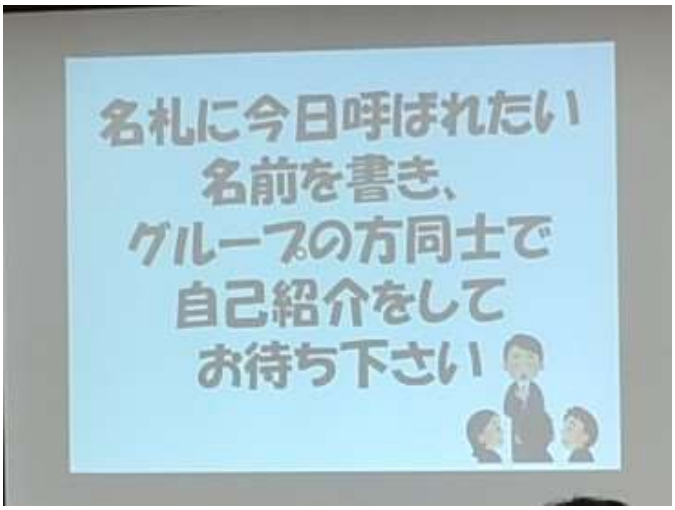
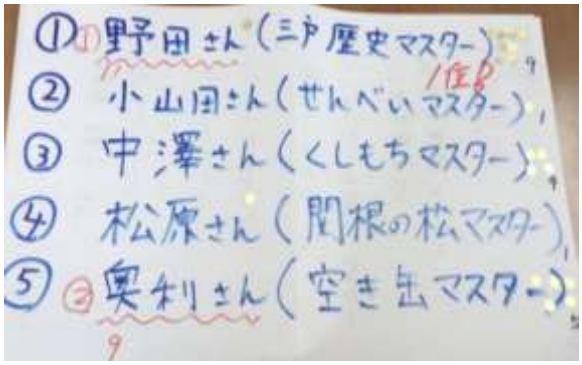
まちづくり人財塾　第３回講座　開催のご報告

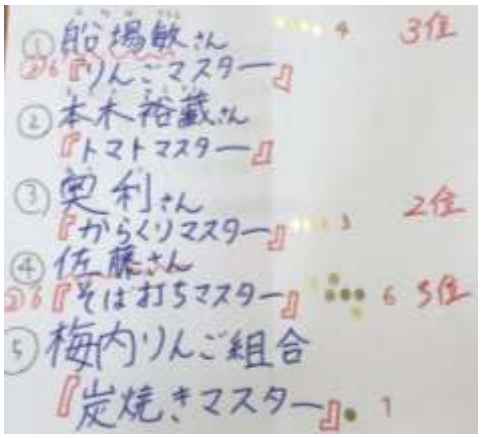
第３回講座では、引き続き、講師に青森中央学院大学経営法学部佐藤淳准教授をお招きし、具体的に三戸町で活動したいこと等について、皆さんで対話をしていただきました。

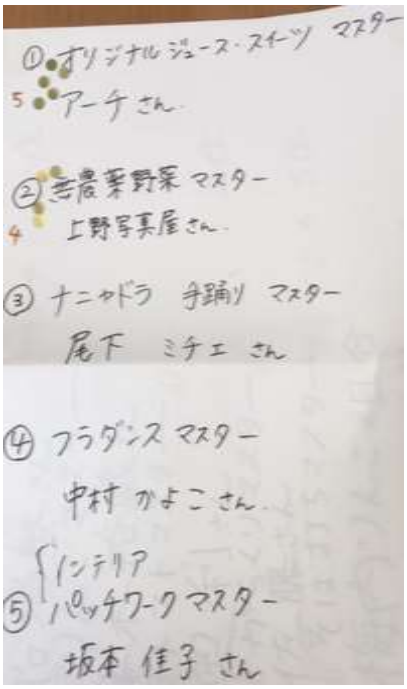
毎回、講座が始まる前には、画面にこのような表示をしています。
少しでも緊張感を和らげて、楽しい対話の会になるような工夫ですね。

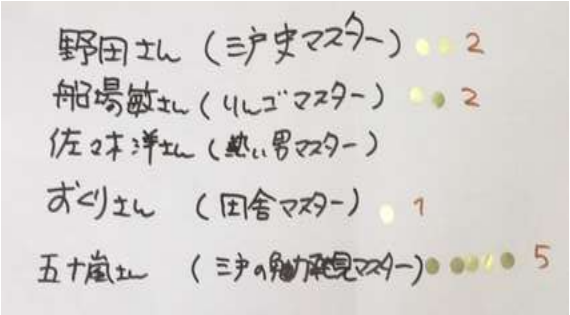


まずは、「三戸町のマスター（達人）を探せ」。
自分は何のマスターなのか。三戸町にはどのようなマスターがいるのか。個人で考え、グループで考え、全体共有をしていきました。









全体投票をして皆さんの共感を一番得たのは「三戸歴史マスター」の野田さんでした！

次に「プロアクションカフェ」を行いました。
※プロアクションカフェとは、テーマを持った人（テーマオーナー）と参加者で対話を繰り返し、テーマを発展させていくような対話の手法です。

今回は４つのテーマについて皆さんで考えてみました。
〇三戸りんごで町を盛り上げたい
〇空き家、空き店舗をなんとかしたい
〇１１ぴきのねこで町を盛り上げたい
〇城山公園の魅力づくりと観光の拠点にしたい

参加者の皆さんには一度席を立っていただき、それぞれが気になるテーマのテーブルへ移動してもらいました。

これを繰り返すことで、オーナーの頭の整理にもなり、応援したいと思う協力者を得ることにも繋がります。

それぞれのテーブルではオーナーの熱い思いに耳を傾け、模造紙にメモをしてみたり、以前習ったグラフィックを描いている参加者もいらっしゃいました。

【参加者の感想】
〇思いを持っている人は町内に沢山いると感じた。
〇皆で助け合う町民づくりが大切。
〇自分ももっと三戸町について知ることが必要だと思った。
〇自分の職場でもプロアクションカフェを取り入れたい。
前向きな感想が多い印象でした。